

クオリティインディケーター（QI）成果報告

【乳腺外科】

指標名

画像診断日から生検施行日までの期間

目標：ゴール

画像検査で良悪性の鑑別を要する所見を認めた症例において、画像所見を認めた日から生検実施までの期間を7日以内に短縮する。

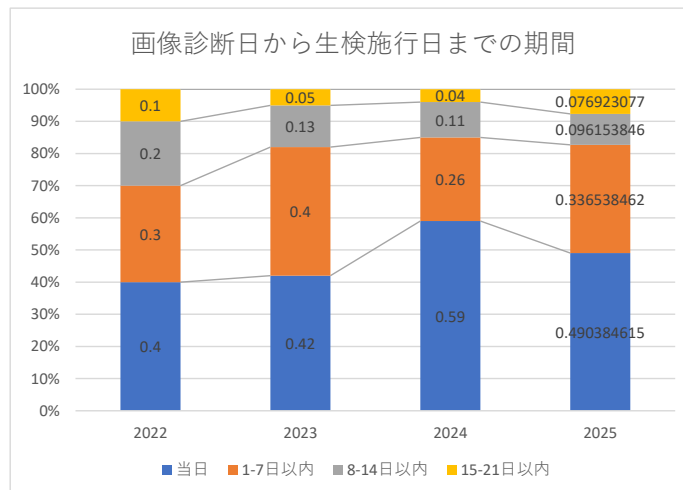
目標：ゴール達成による効果

- ・速やかに診断をつけ、治療を開始することで、治療遅れによる予後の悪化を抑制する
- ・検査のための通院期間を短縮し、患者負担を軽減する

目標：ゴールに対する成果の状況

目標：初診日から生検までの期間が7日以内 80%以上

2022年 70% → 2023年 82% → 2024年85%→2025年83%



目標：ゴール達成度

- ☐ S : 大幅な目標を上回った
- ☒ A+ : 目標を多少上回って達成
- ☐ A : 目標を達成
- ☐ B+ : 目標を少し下回った
- ☐ B : 目標を下回った
- ☐ C : 目標を大幅に下回った
- ☐ - : 外的要因より継続困難となった

目標：ゴールの課題・改善策

画像診断から7日以内に生検を施行している割合は目標値を上回っている。
一方で、患者の都合や生検前の準備のために、早期の施行が難しい場合があるのも事実である。そのため全例で7日以内の施行を行うことは困難であるが、当科は診察室に超音波診断装置が設置されているなど、生検を実施しやすい環境が整っており、可能な症例については今後も早期に診断をつけ、治療を開始する体制を維持していきたい。